

日本岩石鉱物鉱床学会平成16年度総会記事

本会の平成16年度総会は、平成17年9月23日(木)11時30分から、愛媛大学共通教育講義棟11において開催された。29名出席(委任状111名)で、会則17条により総会は成立し、吉田常務委員(小山内庶務常務委員代理)の開会宣言のあと、議長に佐藤博明会員(神戸大学)が選出され、小畑会長の挨拶に続いて物故された宇留野勝敏、草薙忠明、谷正巳、宮城一男会員への黙祷の後に、下記の議事及び表彰が行われた。

・報告及び承認事項

1. 庶務、行事、会計並びに編集に関する報告

平成16年度における下記の報告が庶務常務委員(小山内代理:吉田)、JMPS編集副委員長(西山)、GKK編集委員長(藤巻)、会員常務委員(平島)、行事常務委員(小山内代理:吉田)、会計常務委員(工藤)、研連委員(大谷)より行われた。

- (1) 日本岩石鉱物鉱床学会平成15年度総会並びに学術講演会が平成16年9月22日(水)~24日(土)岡山大学津島キャンパスにおいて開催された。2005年地球惑星科学関連学会合同大会は5月22日(日)~26日(木)幕張メッセ国際会議場で開催された。
- (2) 評議員会3回、常務委員会2回を随時開催した。
- (3) 平成17年9月13日現在の会員数は正会員512名(含海外6名)、共通会員124名、大学院・学生会員55名、大学院・学生共通会員0名、永年会員23名(内海外1名・共通5名)、名誉会員4名(内共通2名)、購読会員53件(内共通会員36件)、特別会員7件(内共1件)で、海外購読会員2件、海外交換寄贈62件(内JMPS委員12名、CAS1件、ISI1件、共通11件)、国内交換9件(共通2件)、国内寄贈7件(共通4件)をふくめ、総計858件である。平成16年度中(平成16年9月25日~平成17年9月13日まで)の入会者は正会員5名、大学院・学生会員16名、復活3名の計24名、購読会員1件。退会者は正会員14名、物故会員4名、不明10名、除籍10名の計38名、購読会員3件、特別会員1件。平成17年度永年会員は阿部正宏、大庭昇、岡野武雄、島津光夫、関陽太郎、馬野福夫会員の計6名。
- (4) 平成17年9月22日(木)JMPS編集委員会、「岩石鉱物科学」編集委員会を開催した。

JMPSは100巻4号(8月号)発行済み、5号(10月号)印刷中、6号(12月号)、101巻1号(2月号)まで受理論文確保。投稿数は2004年31編、2005年8月までで22編。

ISIのimpact factorを引き上げるため、JMPSの引用を積極的に行って欲しい旨の要請がなされた。2000年から2002年までのJMPSを科研費データベース助成金で電子ジャーナル公開作業中(2006年3月完了)との報告がなされた。

「岩石鉱物科学」は34巻4号(7月号)発行済み、5号(9月号)印刷中、6号(11月号)1編受理。取り扱い原稿7編。また、アスベストに関する特集号を検討していることが報告された。

2005年4月よりJ-STAGEを利用してGKK(2004年33巻1から)を認証無しで電子ジャーナル公開されていることが報告された。

JMPS99巻5号~100巻4号の掲載内容は、Articles 22件161頁、Letters 0件0頁、Min. Abst. 189件36頁、Editorial 2頁、Errata 0件0頁、投稿規程18頁、Index 3頁、Contents 4頁、白頁3、合計327頁、1号平均54.5頁。

岩石鉱物科学33巻5号~34巻4号の掲載内容は原著論文10件132頁(内岩鉱9件)、短報0件0頁(内岩鉱0件)、総説13件125頁(三鉱シンボ+岩鉱特集号含)、解説・資料0件0頁(内岩鉱0件)、討論0件、総目次2頁、新刊紹介8件4頁、ニュース(他学会案内、教官公募等)5頁、追悼0件0頁、投稿規程3頁、学会記事39頁、学会年会案内・プログラムなど19頁、広告10件10頁、白頁1、合計340頁、1号平均56.6頁である。

2. 平成17年度評議員選挙結果報告

(小山内庶務常務委員代理:吉田)

投票用紙配布総数678、投票総数260(有効票数260、無効票数0)で次の諸氏が選ばれた。

平成17年度評議員

(任期2年平成17年9月1日~平成19年8月31日:15名)

小山内康人、小澤一仁、奥山康子、榊原正幸、鈴木和博、田切美智雄、中村美千彦、西山忠男、根建心具、平島崇男、藤巻宏和、前田仁一郎、松原聡、宮嶋敏、吉田武義
<次点>赤坂正秀

平成17年8月31日開票

選挙管理委員会委員長 林謙一郎代理 近藤忠

委員:後藤章夫 宮本毅 鈴木昭夫 栗林貴弘

3. 平成16年度会計決算報告及び会計監査報告

工藤会計常務委員から第1表のような報告がなされ、つづいて中村会計幹事から監査報告があり、承認された。

4. 平成17年度会計監事の承認

評議員会より推薦された後藤章夫(新規2年)、宮本毅(継続任期残1年)の両会員が承認された。

5. 平成17年度常務委員の承認

吉田常務委員(小山内庶務常務委員代理)より、平成17年度常務委員として次のような案が諮られ承認された
庶務:小山内康人、森下知晃(委員)、JMPS編集:西山忠男、近藤忠(委員)、GKK編集:藤巻宏和、長瀬敏郎(委員)、行事:榊原正幸、鈴木昭夫(委員)、会員:平島崇男、大場司(委員)、会計:工藤康弘、掛川武(委員)、会計幹事:後藤章夫(新規2年)、宮本毅(継続任期残1年)。

6. 学術会議及び研連報告

大谷研連委員より19期学術会議についての報告がなされた。

7. その他

大谷常務委員より9月23日(金)に開催されたIMA2006Kobeに関する会議について報告がなされた。

・審議事項

1. 平成17年度事業計画(小山内代理:吉田)

吉田常務委員(小山内庶務常務委員代理)より、2006年地球惑星科学連合大会は、2006年5月14日(日)~18日(木)に、幕張メッセ国際会議場(全館)にて開催予定であり、また、IMA2006 Kobeが2006年7月23日(日)~7月28日(金)に、神戸国際会議場において開催されるとの報告がなされた。また、平成17年度岩石鉱物鉱床学会(臨時)総会を、2006年7月23日(日)に、IMA2006 Kobeと同じ会場において開催することを検討していることが報告された。

2. 平成16年度予算案(工藤会計常務委員)

工藤会計常務委員より、第2表のような予算案が提示され、審議の後、これを決定した。

3. 岩鉱学会会計WGの検討結果と審議(大谷)

下記の項目について報告、承認された。

- 1)現「雇用覚書」に記載してある業務内容について残業の対象業務の再検討(指定の有無も含む)が報告され、承認された。
- 2)支出削減の為に「時間外労働の限度」の検討がなされ、工藤会計常務委員の予算案で実施することが報告され、承認された。
- 3)残業の申請、認定、管理集計に関して、方法を確立して、あとで問題がおきないように工夫することが提案された。残業時間には上限(繰越金相当)を決め、その実施については、事務担当者にまかせることが提案され、承認された。

また、残業をする場合、以下の手続きに沿って行うことが提案され、承認された。

- 1)残業の開始時と終了時に庶務担当常務委員にメールし、残業時間を記録に残す。
- 2)メールの記録にもつづいて、残業の時間を毎月集計する。残業時間の記録は庶務常務委員が毎月確認し承認して、相当額を支給する。

4. 統合WGの検討結果報告と審議(小畑)

小畑会長より第2回統合WGが9月10日に上野の科学博物館で開催されたことの報告がなされた。

また、9月23日に統合に関する会員対象の夜間集會がおこなわれるという報告がなされた。

5. その他

1) IMA2006 Kobe開催時の臨時總會開催と平成17年度總會の実施方法について

小畑会長より、IMA開催時の臨時總會において、岩鉦・鉦物両学会の統合問題の可否の結論を出すことが了承された旨の報告が行われた。また、その時点では規約の制約上、通常總會で扱うべき事項（会計報告、予算案の承認、選挙報告等）をメールや郵便を利用しての通信承認として扱えることができるよう、この年度に限って規則・会則の付記（時限的付則）を設定する必要があることの報告が行われ、了承された。

. 研究奨励賞授与

松原研究奨励賞審査委員会委員長より、第46回受賞者鈴木昭夫会員の業績および略歴（後記参照）について照会があり、小畑会長より賞状と記念品が授与された。

. 論文賞報告

松原研究奨励賞審査委員会委員長より、論文賞受賞論文該当無しの報告がなされた。

. 渡邊萬次郎賞授与

荒井渡邊萬次郎賞審査委員会委員長より、第20回受賞者飯山敏道会員の業績および略歴（後記参照）について紹介があり、荒井会長より賞状と記念品が授与された。